

■平成 26 年度奄美群島民間チャレンジ支援事業 採択一覧

No.	事業者名（所在市町村）	事業名	事業概要	支援決定額
1	一般社団法人喜界島・潤命草園 代表理事 澄川 盛昭（喜界町）	喜界町地域資源を活用した潤命草特産品ブラッシュアップ事業	喜界島産潤命草（ボタンボウフウ）の乾燥及び粉末加工の実施	1,000,000 円
2	(株)宗岡組 代表取締役 宗岡 悦志（知名町）	国産きくらげの加工	きくらげを活用した加工品（佃煮・水煮・混ぜご飯等）の開発	3,000,000 円
3	(有)メークマ 代表取締役 前 登志朗（和泊町）	未利用水産物の特産品開発事業	未利用水産物であるソデイカの下足、軟骨部分を用いたソーセージの開発	1,000,000 円
4	沖永良部きのこ(株) 代表取締役 （和泊町）	きくらげ加工品開発事業	きくらげを用いたサプリメント開発	1,000,000 円
5	肥後染色夢しぼり 代表 肥後 英機（龍郷町）	奄美大島伝統の「泥染め」技法の普及継承と新商品開発及びブランディング	泥染め技法を用いて、糸から染め上げたツイル地を製造し、その生地を活用した商品開発	2,500,000 円
6	奄旨海房魚匠 代表 山下 勤一（奄美市）	地域資源を活用した新ブランド商品確立事業	近海で採れる天然カンパチを主原料に、喜界島産ゴマ等を活用した新たな商品開発	863,080 円
7	はなさ工房 代表 中野 修 （喜界町）	新規発酵ドライ食品シリーズの開発及び販路拡大事業	トマト・生姜等の地場産物を活用した新商品開発と商談会への出展	553,350 円
8	NPO 法人 TAMASU（設立認証申請中） 設立代表 中村 修（大和村）	自然と文化、絆を分かち合う「たますツーリズム」	国直集落を中心とした体験プログラム創出のための人材育成事業	1,000,000 円
9	結いグループ「喜界」 代表者 体岡 広美（喜界町）	喜界島の農産物を利用した食品開発と試作品づくり	既存ラインナップの強化のため、黒糖・しょうが・みかんを活用した新商品開発	533,520 円
10	名瀬漁協協同組合 代表理事組合長 満林 春男（奄美市）	奄美の地魚加工品開発事業	奄美の魚介類の未利用部位を活用した加工品開発	973,040 円
11	有限会社松山 代表取締役 松山 竹一（奄美市）	さとうきびの粉を使った菓子、パン・スイーツの開発・食品づくり	バガス粉末を活用した、機能性を付加した商品開発	2,900,000 円

※ “No.” は審査した順に付している。

平成 27 年度奄美群島民間チャレンジ支援事業 採択事業者一覧

No.	事業所名(所在市町村)	事業名	事業概要	支援決定額
1	株式会社 夢おりの郷 代表取締役社長 南 祐和(龍郷町)	洗える大島紬の開発	洗える生地の大島紬の研究及び新商品開発	1,000,000 円
2	肥後染色 代表 肥後 英機(龍郷町)	奄美大島伝統「泥染め」技法を用いたデニム生地開発修正及びジーンズ製作	泥染め技法を用いて糸から染め上げたジーンズ開発と展示会への出展	3,000,000 円
3	協同組合加計呂麻農園 代表理事 皿井 明日夏(瀬戸内町)	『加計呂麻島ハーブ』を活用した商品開発及び販路開拓調査事業	加計呂麻島に自生する薬草や島野菜を活用した「食」の新商品開発及び販路開拓	2,500,000 円
4	特定非営利法人 奄美機能性食品開発研究会 理事長 徳田 虎雄(奄美市)	「向春草(アマミシマアザミ)」の機能性を活用した産業振興	向春草の機能性を活かした新商品開発及び販路開拓	2,655,000 円
5	奄旨海房 魚匠 代表 山下 勤一(奄美市)	地域資源を活用した新商品確立及びブラッシュアップ事業	奄美の海産資源であるソデイカ・夜光貝・モズク等と喜界島産の地域資源を融合させた新商品開発及びブラッシュアップ	1,362,000 円
6	はなさ工房 代表 中野 修(喜界町)	奄美群島発酵食品の継続的開発および販路開拓事業	奄美群島の農産物を使用した発酵ドライ商品の開発	962,000 円
7	島ガチャ本舗 代表 元井 庸介(奄美市)	奄美群島の植物種子・球根栽培キットの製造及びカプセルトイを用いた全国への販路拡大	植物種子・球根栽培キットを用いたカプセルトイの試作品開発及び販路拡大	400,000 円
8	そてつくら 代表 前枝 真嘉(瀬戸内町)	失われた幻の長寿食材「ソテツ味噌」の復活プロジェクト	天然酵母菌でできる「本物のソテツ味噌」の開発及び「ソテツ」を通じた文化継承と地域おこし	1,000,000 円
9	革工房 One 阿部 勝晃(奄美市)	豚革:”泥染めレザー”の開発及びブランディングと新商品開発	豚革を用いた泥染めレザーの開発及び新商品開発と販路拡大	2,665,000 円
10	有限会社 松山 代表取締役 松山 竹一(奄美市)	さとうきび無農薬化	安全で高品質な純黒糖製造のための自然栽培農法の取得	500,000 円
11	深田建設株式会社 IT事業部 しーまブログ 代表取締役 深田 俊和(奄美市)	奄美群島求人ポータルサイトによる雇用創出事業	ポータルサイトを活用した雇用のマッチングサービス	3,956,000 円

※No.は申込受付順

■平成28年度奄美群島民間チャレンジ支援事業 採択一覧

No.	申請者名	事業名	事業概要	支援決定額
1	有限会社徳永製糖 代表取締役 徳永 豊仁(龍郷町) 有限会社奄美共同印刷 代表取締役 前平 彰信(奄美市)	黒糖かりん糖の販路拡大に向けたパッケージ刷新, 国内外展開	商品パッケージの刷新, ホームページの開設, 実用新案権取得及び国内外商談会への出展	500,000円
2	叶農産 代表取締役 叶 達郎(奄美市) Amami Design 代表取締役 染川 司(奄美市)	伝統黒糖PR事業	「奄美産」「無農薬無施肥」「伝統製法」という魅力が伝わる商品パッケージの開発及びネーミングの変更	460,000円
3	株式会社 奄美大島宇検農産 代表取締役 渡 慶道(宇検村)	バカスと黒糖焼酎粕を利用したキクラゲ類菌床栽培の機能性食品の基礎研究	奄美大島で栽培・収穫されたキクラゲ類に含まれる機能性成分分析及び動物を用いたキクラゲ類の摂取による抗メタボ検証	4,000,000円
4	坪山船大工店 代表 坪山 良一(奄美市)	奄美製カヌーブランド開発事業	奄美の伝統技法を活用したカヌーの開発	1,000,000円
5	アビコムデザイン合同会社 代表社員 迫田 真吾(奄美市)	大島紬の柄をモチーフにした新商品開発と市場調査の実施	大島紬の柄をモチーフにしたデザイン靴下・子供用レッグウェアの新商品開発及び島外展示会出展による市場調査	2,910,000円
6	とよひかり珈琲店 代表 重田 朱美(宇検村)	ホッとするシマ宇検村で香る, 国産珈琲豆栽培とグリーンツーリズム	奄美大島でのコーヒー栽培に向けた国内先進地視察及びモデル農園作り・モデルツアーの実施	580,000円
7	特定非営利活動法人 TAMASU 理事長 中村 修(大和村)	国直集落DMO事業	本物の自然や文化に触れ住民と交流することが出来るメニュー提供のための人材育成及び広告媒体等の制作	2,000,000円
8	革工房One 阿部 勝晃(奄美市)	豚革”泥染めレザー”の開発及びブランディングと新商品開発	泥染め革のブランド化に向けた品質安定化及び皮革製造・商品製作スキーム構築	2,980,000円
9	純黒糖釜喜界工房 代表 杉俣 紘二郎(喜界町) ハシットンマ・ワークス 代表 渡 武志(奄美市)	喜界島産有機栽培サトウキビ使用黒糖菓子子のパッケージデザイン	地域デザイナーとの協業による, より魅力的で売上向上に繋がるパッケージデザインの開発	500,000円

■平成29年度奄美群島民間チャレンジ支援事業 採択一覧

No.	申請者名	事業名	事業概要	支援決定額
1	NPO法人 徳之島虹の会 理事長 行山 武久（伊仙町）	雇用創出に繋がるエコツアーガイド育成とツアー商品の開発	徳之島の自然と人々の暮らしを地域資源として活用し、質の高いエコツアーガイドを育成し、環境保全や自然保護を意識したツアー商品の開発によるリーダーの獲得	2,000,000円
2	しちりん焼肉かっちゃん 代表 山下 勝利（与論町）	与論産の黒豚「ヨロントン」と里芋・沖永良部のジャガイモを使用したもちもち食感のクロック「ヨロントンもちコロ」の製造、販売	沖縄より導入し与論産飼料を加えて肥育した「ヨロントン」の肉と沖永良部島産ジャガイモ、与論島産里芋を原料とした「ヨロントンもちコロ」の製造と消費者評価の実施	488,900円
3	坪山船大工店 代表 坪山 良一（奄美市）	奄美の伝統技法を活用したカヌー開発	奄美の伝統技法を活用したオリンピック競技用公認カヌーのブランド確立に向けた性能向上及び新規事業の展開	4,000,000円
4	有限会社 はじめ商事 代表取締役 元 雅亮（奄美市）	広幅織り機の製作による「奄美布」のアパレル分野への展開事業	既存の織機を拡張し、広幅規格の奄美布の生産とアパレル業界への生地販路拡大の展開を図ることによる、雇用の新たな受け皿の創出	271,859円
5	アビコムデザイン合同会社 代表社員 迫田 真吾（奄美市）	若い世代の女性観光客をターゲットにした新商品開発(ご当地マスクingtテープ)及びブランディング	奄美群島の動植物や風景、文化など、奄美群島5島の地域性をデザインのモチーフとして活用し、奄美らしさを表現した『マスクingtテープ』の様々なデザインでの展開及びブランディング	2,574,954円
6	合同会社 フラスコ 代表社員 牧統 大（龍郷町）	新たな観光資源発掘のための市場調査	龍郷町の観光資源を活用し、魅力を発信するためのレンタサイクル事業、ガイドブック製作、集落の住民と観光客の交流拠点の整備	1,000,000円
7	まほろば大和生活研究グループ 代表 泉 美保子（大和村） 合同会社 フラスコ 代表社員 牧統 大（龍郷町）	主力商品のパッケージデザインリニューアル	大和村産の農産物を主とした特産加工品のパッケージデザインリニューアルによる付加価値の向上	500,000円
8	(一社)おきのえらぶ島観光協会 会長 前 登志朗（和泊町）	島の自然にも人にも優しいビューティーツーリズム事業	沖永良部島の植物をはじめとする自然素材を活用した沖永良部島独自の美容化粧品の開発と、それらを活用した体験型ツーリズムの構築を目標とする、島内の資源調査及び機能性調査	2,500,000円
9	岡山食品 代表 岡山 哲志（徳之島町）	商品名【天狗のうちわ】(パパイヤリーフのお茶)製造販売	徳之島において基幹産物として栽培されているパパイヤの未利用資源であった葉を原料として活用した、徳之島の特性を活かした機能性の高い商品の開発	940,000円

■平成30年度奄美群島民間チャレンジ支援事業 採択一覧

No.	申請者名	事業名	事業概要	支援決定額
1	有限会社 はじめ商事 代表取締役 元 允謙(奄美市)	広幅織り機の改良と販路拡大に必要な量産化に向けた試作開発	織機の改良及び手織りデニム生地の商品化に向けた製作工程の効率化、アパレル市場向けの試作品開発	2,225,961 円
2	特定非営利活動法人 徳之島虹の会 理事長 行山 武久(伊仙町)	徳之島のエコツアーガイド ブラッシュアップ事業	①新人エコツアーガイドの成長促進を支援 ②エコツアー商品の増設③パンフレット作成	3,623,000 円
3	株式会社ムズラ社 代表取締役 元井庸介(奄美市)	奄美産培養土・種子と竹が主成分の新素材によるカプセル型育苗ポット開発プロジェクト	竹を原材料としたカプセルトイマシンに奄美群島産の種子と奄美大島産培養土をパッケージング販売し、新たな農への入り口、及び地域作物のファンの創出	1,300,000 円
4	株式会社大島紬村 代表取締役社長 越間得晴(龍郷町)	島の素材を活用したさとうきびチョコレートの新商品開発	奄美で活躍する若手農業が製造するマンゴー、パッションを活用したビントゥバーチョコレートの新商品開発	550,000 円
5	秘密結社 ばんさーず 代表 作井美由紀(喜界町)	島人向けの情報誌の発行をメインとした喜界島の情報発信事業	喜界島内向けの情報誌「しまばんさー」制作技術の向上のための研修やホームページ制作、及び島内外者への会員登録に向けた啓発活動の実施	983,930 円
6	ARIGATO 代表 佐藤希智(喜界町) 有限会社奄美共同印刷 代表取締役 前平彰信(奄美市)	喜界島の胡麻と空豆の新特産パッケージ刷新事業	「喜界島産」「伝統農法で栽培」「伝統製法」という魅力が伝わる商品パッケージの開発	142,000 円
7	株式会社リーフェッチ 代表取締役 田中基次(龍郷町)	障害者就労支援施設と近隣農家における農福連携を基にしたジェラートの製造販売による地域ぐるみの六次産業化	障害者就労支援施設と近隣農家グループの農産物を活用し、奄美の食材を用いたジェラートを製造・販売する	2,184,916 円
8	みーやプロジェクト リーダー 市来武次(和泊町)	南国楽園を体験できる宿<MI-YA>	集落内の空き家を宇青年会主体みーやプロジェクトが「多目的空間」として誕生させた。そこを、新たに南国楽園を体験できる宿「MI-YA」を創出する	832,000 円
9	奄美国際ネットワーク 代表取締役 杉岡秋美(奄美市)	奄美におけるEnglishサポートシステムの構築	外国人観光客に対して英語案内専用電話を用いた観光サポートの実施	1,000,000 円
10	奄, 美らいず 代表 永井由美子(奄美市) アビコムデザイン合同会社 代表社員 迫田真吾(奄美市)	既存のラベルのリニューアル、国内外に発信できるパンフレット作成で販路拡大し、奄美大島の魅力をさらに広めていく	商品パッケージの刷新及びパンフレット開発	500,000 円
11	てるまに珈琲 代表 沖田新作(和泊町)	えらぶ珈琲体験型ツアー商品開発プロジェクト	沖永良部産コーヒーを活用し、栽培・焙煎した淹れたてコーヒーを味わう体験型農園の整備、体験プログラムの開発	555,000 円
12	誇れるふるさとネットワーク 代表 池田龍介(与論町)	「観光と環境の両立」を目指す！陸域ツアーと環境教育プログラムの開発プロジェクト	地域資源を活かした環境教育プログラムツアーやエコツアーの実施	300,000 円

■平成31年度(令和元)年度 奄美群島民間チャレンジ支援事業 採択一覧

No.	申請者	事業名	事業概要	支援決定額
1	NPO法人 ねりやかなやレジデンス 代表理事 佐藤 理江 (和泊町)	空き家/空き地の活用モデルの普及事業	低価格規格住宅・サブリース賃貸住宅・借主負担のDIY住宅等、開発した案件のモデル化、インターネット/紙媒体のコンテンツの作成と奄美群島での普及活動	3,434,066円
2	ARIGATO 佐藤 希智 (喜界町) (有)奄美共同印刷 前平 彰信 (奄美市)	喜界島特産空豆商品における販路拡大事業	大豆や小麦に変わる新たな食材として、空豆粉等を使ったレシピの紹介パンフレット作成, 空豆粉パッケージデザインの開発	307,407円
3	(株)セントラル楽器 代表取締役 指宿 俊彦 (奄美市)	AGEE&HAGEE 大作戦	シマロ・シマ唄が流れる、焼酎ビンのフタにかぶせるキャップを製作	2,960,000円
4	(一社)徳之島観光連盟 会長 重田 勝也 (天城町)	仮想現実(VR:バーチャル・リアリティ)技術を活用した観光振興モデルの検証	写真や動画では、伝える事の難しい奄美群島各島々の素晴らしい景色について360度映像を撮影し、それらの映像を仮想現実(VR)を通して体感するサービスの創出	3,560,000円
5	本場奄美大島紬伝統工芸士会 会長 南 愛子 (奄美市)	奄美ウェアの開発	洗濯が可能で奄美の雰囲気のお土産としても販売可能な低価格の奄美ウェアと羽織るタイプのコート製作	947,010円
6	えらぶ色クレヨンプロジェクト 勸里 絵利奈 (知名町)	「えらぶ色クレヨン」の商品開発及び体験メニュー開発	蜜蝋を主原料にした化学物質を使わない安心安全なクレヨンの開発 雨の日や小さな子連れでも楽しめる赤土を使ったクレヨン作りワークショップの実施	881,760円
7	(株)南海日日新聞社 代表取締役 村山 三千夫 (奄美市)	奄美群島のノルディック・ウォーク事業の開発と展開	ノルディック・ウォークを活用した観光事業、交流事業の創出 日常的な健康づくりのアシスト	987,780円